

# 令和7年度 精明学園 地域連携推進会議（障害者支援施設）

日 時 令和 7年11月19日（水）

13:30 ~ 15:30

場 所 精明学園・会議室

1 園長挨拶（地域連携推進会議について）

2 構成員及び施設職員の紹介

3 議題（司会：赤羽）

(1)施設の見学について 赤 羽

(2)利用者の日常生活の様子について 山 崎

(3)経営状況の報告について 宇佐見

(4)BCP(業務継続計画) の策定状況について 赤 羽

(5)行事等のご案内について 宇佐見

(6)虐待防止、事故、ヒヤリハット報告について 小林渡

(7)苦情解決について 小林渡

4 意見交換

5 その他

## 6 議事の経過の要領

参加者 後藤園長、精明学園ご利用 H 様、精明学園ご利用 T 様のご家族様  
信濃金沢郵便局長様、社会福祉法人 この街福祉会管理本部長様  
茅野市役所社会福祉課係長様  
諏訪広域連合救護施設ハケ岳寮寮長様（所用により不参加）  
赤羽課長、山崎係長、小林係長、宇佐見副主任

精明学園 園長 後藤 浩 から、開会の言葉があり地域連携推進員の紹介がありました。その後、地域連携推進員全員で精明学園の施設を見学しました。

精明学園生活介護課係長 山崎 葉子 から、ご利用者の日常生活の様子について説明がありました。

信濃金沢郵便局長様より「浴室や脱衣場の床について、床が滑りやすく利用者や職員が転倒しやすいのではないですか。」とのご意見をいただきました。精明学園 園長 後藤 浩 から、「転倒のリスクが低い床への張替えをすべきではないかと、職員からも意見が出ています。しかし、滑るリスクが低い床は清掃がしづらく、管理が難しいです。転倒のリスクが低く、清掃しやすい施設整備を今後も検討していくと考えております。」と回答しました。

精明学園ご利用 T 様のご家族様より「入所している利用者の健康診断結果について、家族への健診結果が共有されてないので、改善してほしい。」とのご意見をいただきました。精明学園入所支援課課長 赤羽 秀樹 から、「施設から健診結果をご家族へ郵送していますが、こちらの手違いで郵送ができていない場合があります。確認をして結果等を医務よりお知らせします。」と回答しました。

精明学園総務課副主任 宇佐見 雄輝 から経営状況の報告について説明がありました。この街福祉会管理本部長様より「決算資料が丁寧に整備されていると感じました。」とのご意見をいただきました。

精明学園入所支援課課長 赤羽 秀樹 から、BCP（業務継続計画）策定状況について説明がありました。

精明学園ご利用 T 様のご家族様より「過去の経験から、ゾーニング、職員や物資の確保、情報共有の課題を洗い出して、BCPの更新がしっかりと行えていると感じました。」とのご意見をいただきました。

精明学園総務課副主任 宇佐見 雄輝 から行事等のご案内について説明がありました。

精明学園ご利用 T 様のご家族様より「感染のリスクがあると思いますが、利用者のことを第一優先で行事を考えられていると感じました。」とのご意見をいただきました。

精明学園生活介護課係長 小林 渡 から虐待防止、事故、ヒヤリハット報告について説明がありました。

茅野市役所社会福祉課係長様より「入所されている利用者さんで、精神科の薬を内服する方が多いと思います。内服が行えているか、しっかり確認をしてください。」とのご意見がありました。

精明学園生活介護課係長 小林 渡 から苦情解決について説明がありました。  
この街福祉会管理本部長様より「定期的にしっかり時間を持って、利用者さんの苦情解決に取り組まれていると思います。」とのご意見をいただきました。

また、地域連携推進員の皆様から以下のご回答をいただきました。  
この街福祉会管理本部長様より「建て替えられてから時間が経っていますが、施設全体が清潔で明るい雰囲気でとてもすばらしいと思います。そのお陰か、入所されている利用者様、働いている職員さんがとても明るく活動されていました。」とのご意見がありました。

その他として、各地域連携推進員より特にご意見等がありませんでしたので、精明学園入所支援課課長 赤羽 秀樹 より閉会の言葉があり、閉会いたしました。